

舌腫瘍切除(縫縮、癌以外)術を受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院:1病日	2病日		3病日	4病日	5~6病日	7~10病日	11病日:退院	【退院後の生活について】
	手術1日前	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3~4日目	手術後5~8日目	手術後9日目	
達成目標	・手術後の経過について理解できる		・創部の出血がない ・痛みによる苦痛がない					・退院指導の内容を理解できる ・口腔ケアを実施できる	・口腔ケアは、次回外来受診日まで継続してください ・食事は、次回外来受診日まで、退院時に食べていた軟らかさの食事をおとりください。食事内容の制限はありませんが、力を入れて嘔むものは避けてください。受診時に、入院前の食事に戻して良いか確認してください ・市販のスープやレトルト食品、栄養補助食品などもご活用ください
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します 			・朝から胃の管より内服薬の注入を開始します			・胃の管が抜けたら、内服を開始します		
手術		手術 							
注射		・点滴をします 			・点滴を抜きます				
検査	・採血 ・身長・体重測定  			・採血 			・体重測定(手術後5日目) 		以下の症状がある時はご連絡ください ・出血がある ・鎮痛剤を使用しても痛みが続く ・38.0度以上の発熱が続く ・食事が摂れない
処置	・うがい液を用いて、うがいをしてください(朝、昼、夕、眠前) (毎日)	・歯科診察・処置(平日8:30~、火曜日:8:00~、土日・祝日:9:00~)を行います (毎日) 							【緊急連絡先】 ・平日時間内(8:30~17:00) 歯科口腔外科外来 0985-85-9887 ・土日・祝日、時間外 7階西病棟 0985-85-1229
		・弾性ストッキングを着用します		・歩行後は弾性ストッキングを脱ぎます					
			・手術室で尿の管を入れます	・尿の管を抜きます					
			・手術室で創部にドレーン(管)を入れます			・経過をみて創部のドレーン(管)を抜きます			
			・手術室で鼻から胃に管を入れます			・胃の管を抜きます			
			・心電図、酸素飽和度モニターをつけます				・心電図モニターを外します(手術後5日目) ・酸素飽和度モニターを外します(手術後7日目)		
食事	・夕食後は、指示された時間から飲食はできません	・飲食はできません 	・医師の指示後、飲水できます	・鼻から入っている管から流動食を注入します		・胃の管が抜けてから、3分粥食から開始となります	・全粥食となります(手術後6日目) 		
活動・安静	・制限はありません	・病棟内でお過ごしください	・ベッド上でお過ごしください ・排便はベッド上で行いますので、ナースコールでお知らせください	・トイレまでは歩けます。初めて歩くときは、ナースコールでお知らせください	・病棟内は制限ありません		・制限はありません		
清潔	・シャワー浴をしてください 	・シャワー浴はできません		・身体を拭きます 	・シャワー浴ができます				
	・歯磨きを行ってください	・洗面、歯磨きを済ませてください	・看護師が、口腔ケアを行います			・口腔ケアを行ってください(毎日) ・口腔ケアがご自身でできるよう、必要時は看護師と一緒にいきます			
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が手術の説明をします ・手術室の看護師が、手術に伴う確認や諸説明を行います ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・術前オリエンテーションを行います ・パンフレットを用いて、術後の口腔ケアの方法を説明します							・退院後の生活について説明します	
その他	・手術の同意書は職員にお渡しください	・手術衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリ等は外し、保管してください ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください ・ご家族は、7階デイルーム・面談室で待機してください。場所を移動される時は必ず職員へお声掛けください	・痛みや吐き気があればお薬を使用しますので、我慢せずにお知らせください 						



診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。